



プラスチック用洗浄剤

製品分類: C 1

製品説明

PK600は、自動車に用いられる新品プラスチックパーツ、ポリウレタンフォーム、ポリアミドやガラス繊維強化プラスチックなど、全てのプラスチック素材のクリーニングに適した溶剤系のクリーニング剤です。

PK 600は、プラスチック素材のクリーニング、特に新品パーツの下地処理での離型剤の除去に適した製品です。

付加情報

技術特性

固形分 /	比重 PK 600: 0.788 g/cm ³
保管温度 最低 5°C ~ 最高 45°C	保管期間 36ヶ月

使用方法

PK 600は、そのまま使用可能です。

下地 / 前処理 / クリーニング

本文書内のデータは、現時点での弊社の知識と経験に基づいて提供しております。弊社の製品を使用した作業、ならびに塗装に影響を及ぼす可能性のある様々な要因を考慮すると、本書で提供されている情報に関わらず、製品使用者それぞれにおいて調査や試験を実施する必要があります。本文書内の記述、図表、写真、値、比率、重量などは、一般的な情報に限定して提供しており、事前の通知なしに内容が変更されることがあります。また、製品仕様など、契約上同意した製品の品質とは区別して取り扱うものとします。最新版の文書が、全ての古い文章より優先されます。最新版は、Web サイト www.rmpaint.com または、営業担当者から入手することができます。弊社の製品使用者は、所有権、法律、規定など責任を持って順守しなければなりません。

R-M Automotive Refinish Paints, Z.I. du Merret F-60676 Clermont de l'Oise Cedex, Tel. (+33) (0) 3 44 77 77 77, 03/2018



PK 600



PK600を、清潔で糸くずの出ない乾いたウエスに浸す。
塗装する表面の約 0.5 m²程度の範囲を洗浄し、その後すぐに前述と同品質の乾いたウエスで拭き取る。
PK600は、洗浄中の表面を乾燥させずに、作業を実施すること。

注意:

PK600を使用することで、表面腐食(エッチング)を引き起こすことがある。この場合、新しい塗膜の中に溶剤が残らないよう、必ず十分なセッティングタイムを取る。腐食がひどい場合には、腐食を引き起こす原因となる塗膜を除去してから、次の塗装を行う。

仕上げ

R-M PREP'ART のプロセス A 1.5 と A 1.6 を参照。

安全に関する注意

PK 600: 2004/42/IIIB(al)(850)793:EU 制限値(製品分類: IIB.al RFU)は 850g/L、本製品の VOC 含有量は 793g/L